

令和7年度 (株)信州ケーブルテレビジョン番組審議会 議事録

■ 開催日時

2026年(令和8年)3月6日(金) 午前10時00分 ~ 午前11時00分

■ 場所

株式会社 信州ケーブルテレビジョン 2階会議室

■ 出席者

委員総数:7名

出席委員

宮尾 一彦 氏	千曲市長 小川修一氏代理/秘書広報課長
栗原 達 氏	千曲商工会議所 専務理事
中村 ふさ子 氏	戸倉上山田商工会 女性部長
堀口 強 氏	さらしなルネサンス 理事
近藤 美枝子 氏	工房アプリコ 代表
荻原 祥子 氏	湯上り美女連 代表

欠席委員

高島 貞幸 氏	信州千曲観光局 事務局長
---------	--------------

放送事業者側:

山浦 宏一	代表取締役社長
田中 允也	取締役 統括部長
坂口 静恵	放送課 課長
塚田 嘉次	放送課 管理官

■ 議事内容

1. 審議事項

【審議番組】

「見えることば つながる千曲」(15分番組)

千曲市「手話言語条例」制定に伴い、市民の手話への関心を高めるべく制作。

千曲市が4月に「手話言語条例」と「障がい者による情報の取得や意思疎通の推進」を制定したことにより、市民に手話への関心を持ってもらう機会になればと企画・制作したもの。

番組では、手話言語の国際デーの意義、千曲市の手話言語条例について、聴覚障害者の方々の生活の現状、ちくま手話サークルの活動などを取材し、“見えることば”が地域のつながりを生む様子を描いている。手話言語の国際デーにあわせて放送した。

「千曲てことば日和」(ニュース内コーナー／2025年10月～2026年3月放送)

千曲市聴覚障害者協会の中村由隆会長が出演し、日常のワンポイント手話を紹介。

手話をもっと身近に、日常の中にといい思いから、千曲市聴覚障害者協会の中村由隆会長が出演する2～3分のワンポイント手話を紹介するコーナーを新設。

季節に合ったテーマを設け、中村会長が伝えたいフレーズを毎回2つずつ紹介した。

【委員からの主な意見】

- ・市役所でも市長定例会見では手話通訳士に依頼し行っている。また、秘書広報課では朝礼で簡単な挨拶などで手話を取り入れている。ここの番組放送をきっかけに、市民に手話を身近に感じてもらう。これからも時代に合った番組作りを続けてほしい。
- ・手話は世界共通言語になると思う。
簡単な手話をきっかけにおもしろさが伝わると思うので、はじめるきっかけになると思う。
- ・県議が毎年「あけましておめでとう」をしてくれるが覚えられない。
このような番組で勉強する機会があれば今後やってみたい。
- ・市の重点施策があれば今回のように番組でとりあげてくれるといい。動画で見ると耳で聞くのは違う。団体等のPRにもなるのでこのような取り組みは続けてほしい。
- ・番組にしてもらおうとこれまで身近に感じていなかったものが身近に感じる。今後も続けてほしい。

- ・1フレーズでも覚えるとうろう者の方との関わり方も深くなると思う。番組を拝見したい。かつて千曲市は「やさしさあふれる市」を掲げていた、市民が手話を学ぶということもそのひとつだと思う。

【放送事業者側の回答】

「千曲てことば日和」は2026年3月で一旦終了するが、委員の意見を参考に、今後も千曲市福祉課や聴覚障害者協会と連携し、手話を身近に感じるきっかけ作りを継続していきたい。

2. その他の意見交換

- ・信州千曲観光局が観光PRに力を入れている。県外でPRブースを出展して物品を販売して好評だったなどの意見を後で聞くことが多い。可能であれば同行して取材してほしい。今、どうゆうところを目指して観光PRをしているのかなど市民にもわかるといいと思う。観光局職員の活動も伝えてほしい。
- ・戸倉上山田温泉には外国人観光客が増えていて、外国人向けのガイドブックやマップがある。外国人観光客の方とお話できるよう、英語を習う番組があればうれしい。
- ・インバウンド需要が高まっているので地域を英語で紹介する番組があればより一層戸倉上山田温泉はウェルカムなんだという印象を与えられると思う。地域を紹介する情報が英語であるといいと思う。
- ・「千曲ニュース」を毎日楽しみに見ている。土曜日・日曜日もやってほしい。
- ・週末に放送している県内CATV情報番組「まるごと信州情報ネット」はいろいろな地域でどんなことをやっているかが分かるのでとても良い。宣伝・告知を増やした方がいいと思う。
- ・千曲市議会の一般質問を見ていると、市がやろうとしている重大施策を知らない市民も多いと思う。市職員が出演して施策内容を説明するような番組があればいいと思う。
- ・まちづくり・地域づくりはどんどん紹介し、千曲市のために頑張る団体も取り上げてほしい。

【放送事業者側の回答】

ケーブルテレビは限られたエリアで活動しているため、地域を出ていくことありません。
今の時代はスマホで動画や写真を提供いただければ放送できるので、ぜひ提供してください。

3. その他の報告

○ 今後の放送予定:『雨宮御神事』

今年が国指定重要無形民俗文化財『雨宮御神事』の開催年で、4月29日に行われる。
3年に1度の開催だが、コロナの影響で令和2年度は中止、令和5年度は縮小開催だったため、今年が9年振りフル開催で橋掛かりも実施するとのこと。

当社は、9年ぶりということで準備の段階から取材し、当日も収録して5月に放送を予定している。

コロナ禍を経て9年ぶりのフル開催(橋掛かり実施)となる様子を、5月に放送予定。

以上